

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「基本を学び、地域と共に」

高田ロータリー今年の
スローガン

「ロータリーを識り、
奉仕を实践し友情を深めよう」



人類に
奉仕する
ロータリー

2016～2017年度

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム
2560地区ガバナー 田中 政春
高田ロータリー会長 本山 秀樹
幹事 中田 正

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
加藤 卓也 伴 長門 斉藤 光雄 佐藤 芳徳

第1回例会 ■ 7月1日(金)

No. 1

会長挨拶 ● 本山 秀樹



2016-2017年度会長を務めます本山です。今日7月1日は新しいロータリー年度スタートの日であります。高田ロータリークラブ62代目の会長としてクラブの伝統と歴史を大切にしながら、皆様と一緒に楽しいロータリーライフを送れるよう中田幹事共々一年間精一杯頑張りますので宜しくお願いいたします。また、2016-2017年度は今日が初例会で来年の6月30日が最終例会です。48回の例会を予定しています。

さて、ロータリー年度は、なぜ7月1日に始まるのでしょうか。これは、毎年開催される国際大会に、その由縁があります。ロータリーの最初の会計年度は、第1回国際大会が終了した翌日、1910年8月18日に始まりました。その後、1913年4月の会合で、6月30日を会計年度最終日と定めたようです。ロータリー年度という表現は、1913年から使用されているようです。

今日は、クラブフォーラムです。では、宜しくお願いいたします。

出席報告

出席率 100%

メイクアップ

大島精次君・東山昕也君（6/26地区諮問委員会）

セレモニー

入会式



進藤 博君
(株)第四銀行 執行役員
上越ブロック営業本部長

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

小熊委員長——スマイルについてポチ袋をテーブル毎に置かせていただきます。

ニコニコBOX紹介

会長・幹事——いよいよ新しい年度がスタートします。一年間よろしく宜しくお願いいたします。

三井慶昭君——本山会長・中田幹事、一年間の御活躍を御記念申し上げます。

社会奉仕委員会——7/3関川クリーン作戦のご案内

幹事報告

配布物：週報No.44、ロータリーの友7月号、クラブ協議会資料

回覧物：財団ニュース7月号

報告：7/29 ガバナー公式訪問について

7月のロータリーレート102円/ドル

RID2560 バッチを会員毎に1個お渡しする。

クラブ協議会 その1



SAA 石倉委員長

・運営方針
規律がありかつ高田ロータリークラブらしい楽しい例会となるよう努めます。

・事業計画

1. 例会の開始宣言を行う

- 遅刻、早退は300円をスマイルボックスにお願いする
- 卓話者の迷惑にならぬよう、途中退席の場合は卓話の前に退席する
- 親睦委員会、出席委員会、SAAと密に例会運営に努める



クラブ奉仕A 橋詰委員長

・運営方針

職業分類・ロータリー情報、会員増強、会員選考の各委員会と連携を計り、歴史と伝統を重んじつつ、新しい可能性を考究し、高田クラブ層の発展の為、会員増強の目標に向かって邁進します。また、クラブ奉仕Bと連携を計り、メンバーフォローアップに務めます。



職業分類・ロータリー情報委員会 齋藤委員長

・運営方針

昨今の複雑化する新しい社会潮流の中で、職業の多様化が見られるが地域実態に合った未充填分野の拡充に努める。

また会員の皆様には、ロータリークラブについてより理解を深めて、楽しいロータリーライフをおくれるようにお手伝いしたい。

・事業計画

- ・会員増強、会員選考両委員会と密接に連携をはかりながら協力してやっていきたい。
- ・職業分類表の未充填分野の拡充に努める。
- ・入会3年以内の会員及び家族の方々とのファイヤーサイドミーティングを実施して、ロータリークラブについて理解を深めて頂く。



会員増強委員会 堀井副委員長

・運営方針

- ・会員の拡大を図ります（増員5名）
- ・新たな職業分類の会員拡大を図ります
- ・退会防止の為の対策を図ります

・事業計画

- ・会員増強月間等を通じ、例会において会員の皆さんに増強をお願いします
- ・職業分類委員会と合同会議を開き、新たな職種の会員を発掘し増強します



クラブ奉仕 B 牧野委員長

・運営方針

ロータリーの基本は例会にあります。出席向上と会員の慶事を共有する出席・ニコニコBOX、楽しく有意義なプログラムの設営するプログラム、そして、会員の友情を深め楽しいロータリーライフを担う親睦、クラブの今と目指す方向を識る情報提供の会報など各委員会の役割を大切にしながら、魅力ある例会運営になるようサポートしてまいります。



出席・ニコニコBOX委員会 小熊委員長

・運営方針

知り合いを広める事による奉仕の機会とする目的を踏まえ、週一回の例会に出席することで相互の親睦を深め、その中での出会いそれぞれのネットワークを広げる場として例会出席率の向上に努め活動を行います。社会奉仕活動基金

の一旦を担う重要な資源をより多く作りたいと思い積極的に働きかけます。

会員各位から進んで協力頂ける様、家族・職場・地域の慶事など、それぞれが皆様の喜びとしニコニコBOXに奉仕して頂ける様お願いしより多くの喜びとなる様努めます。

・事業計画

1. 毎月末例会出欠の可否を提出して頂く
2. SAA・他各委員会との連携を図り、会員の慶事等の情報を共有しニコニコBOXに進んで奉仕して頂ける様働きかける。
3. 長期欠席者への例会出席率向上を図る様働きかけに勤める。
4. オークションへは社会奉仕委員会・親睦委員会と協力し活動する。
5. ニコニコBOX 目標金額（20万円以上）設ける。



プログラム委員会 羽深委員長

・運営方針

ロータリークラブの基本は例会出席であります。

SAA、親睦委員会ははじめ各委員会と連携し卓話者の選任と楽しい例会づくりに努めます。

・事業計画

前期、後期、各月間に合わせてタイムリーな計画と卓話者の編成いたします。

新会員の皆さんに卓話のお願いをいたします。



米山奨学委員会 小林委員長

・運営方針

米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。現在、採用は約700人、奨学金は約12億円で全国最大規模となっております。会員の皆様にこの米山奨学事業についてあらゆる機会を設け、理解をしていただくと共に寄付の増進を図ってまいります。

・事業計画

1. 今年度、2560地区の寄付目標額である会員1人20,000円を達成する。
2. 会員が気軽に寄付の出来る場面を検討する。
3. 米山奨学事業の意義や目的について、例会等で理解、浸透を深める。

年度テーマと活動方針

国際ロータリー、第2560地区2016-2017年度のテーマは次の通りです。

国際ロータリー 2016-2017年度テーマ

「人類に奉仕するロータリー」

ロータリー第2560地区 2016-2017年度テーマ

「基本を学び、地域と共に」

このRI会長、地区ガバナーのテーマを受け、2016-2017年度高田ロータリークラブのテーマを「ロータリーを識り、奉仕を实践し友情を深めよう」としました。あえて識るという文字を使ったのは、ただロータリーのことを知るのではなく、もう一つ深掘りしてロータリーを識って頂きたいと言う思いがあります。次に下記の活動方針を述べさせていただきます。

活動方針

☆ロータリーの基本とは何かを識り、活動に活かしま

会長 本山 秀樹

しょう

- ☆地域と共に地域に合った奉仕活動を実践しましょう
- ☆積極的に会員増強に取り組み楽しいクラブにしましょう
- ☆魅力ある例会を目指し親睦と友情を深めましょう
- ☆ロータリーアクトの活動と会員増強に協力しましょう
- ☆ロータリー財団、米山奨学会への目標を達成しましょう

以上の6点を活動方針とします。

特に、ロータリー財団の寄付目標が一人150ドル、米山奨学会への寄付額が一人20,000円です。目標の達成にご協力お願いします。また、会員増強は、RI、地区とも大きな課題です。今年度地区会員増強の目標は純増3%です。職業分類によりリストアップし積極的に増強を図りたいと思います。また、女性会員についても議論を重ねて行きたいと思います。一年間宜しくお願いいたします。